



新千歳空港における地上支援業務を担う



シニアスタッフのバランスチェック



運動会イベントの様子



ベジチェックを活用した健康チェック



4年連続で「健康経営優良法人ホワイト500」に認定
(令和6年度健康経営評価度順位は1~50位の間)

■ 健康経営へ取り組むきっかけ

- 同社は、ANAグループの安全・品質の考え方を大切にしながら、空港で航空機の運航を支える業務を担う。業務特性上、従業員の健康状態がサービス品質や安全性に直結することから、各種データ分析により健康課題を把握。これを経営上の重要テーマと位置づけ、2017年4月に千歳グループ健康管理室を設立し、主体的に健康経営の取組を開始。

■ 健康経営に関する取組内容

- 定期健診は大腸がん検査なども実施。乳がんの早期発見に向けた啓発活動のほか、女性の健康課題や食生活に関するEラーニングを配信。
- 60歳を迎える従業員に「バランスチェック」と「健康確認」を実施。長く働くことのできる環境を整備。また、全従業員に MY HEALTH WEB (個人向け健康増進アプリ) を導入。アプリから健康診断の結果を閲覧でき健康状態を把握可能。加えてウォーキングイベント「歩Fes (あるフェス)」を通じ、従業員の健康保持、増進に取り組むほか、他企業とコラボし体験型イベント「ベジチェック」や「血管年齢測定」等を実施。
- 若年層向けのメンタルヘルス不調防止対策を推進。全社員を対象にストレスチェックを実施。高ストレス判定者に産業医との面談機会を設定。
- 子育て中社員について広く社内周知を行い、先輩ママパパ社員からのアドバイスや経験談を披露。仕事と育児・介護の両立を支援。

■ 取組の効果

- 様々な取組により明確化した従業員の健康課題から、数年後の指標を設定することで、PDCAサイクルの循環が可能に。
- 健康経営を通じて、健康な社員が業務に従事し最高なサービスを提供することで利用者の笑顔につながる効果を期待。

■ 企業概要

- 設立：1990年
- 資本金：4,500万円
- 従業員：1,072名
- 事業：空運業